

globalforce.link 通信 [2017.12.6.]

[illegible]

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0075 号)



2017.12.6.

みなさま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

☆ 決定致しました！ ☆

先日は皆様にご案内しました「企業と留学生の懇親会」を、来週の水曜日(12/13)

に開催することが決定致しました！！

師走のお忙しい中、本当にありがとうございます。

それで「企業と留学生の懇親会」ではちょっと味気ないので、名称を

■ Get-Together w/Internationala Students & Companies ■

Coordinated by ICCG

として、略して《Get-Together 会》にしたいと思います。

約 25 名の優秀な外国人留学生が集まります。

ご参加企業の皆さま、是非楽しみにして頂ければと思います。

【日時】2017 年 12 月 13 日(水) 16:00~19:10(受付開始 15:40)

【場所】池袋西口 G-Style 東京都豊島区西池袋 3-29-9 4F

■トピックス■

- 1.今週のフォーカス「新規求人倍率、2.36 倍！」
- 2.勉強会・セミナー等のご案内
- 3.摩訶珍(まかちん)編集後記

| 1 | 今週のフォーカス「新規求人倍率、2.36 倍！」

U

《厚生労働省発表》*****

○2017 年 10 月の有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント高い 1.55 倍。

1974 年1月(1.64 倍)以来 43 年 9 カ月ぶりの高水準だった。

～企業の求人が増加した一方で、求職者数が減少した。～

○正社員の有効求人倍率は 1.03 倍と前月比 0.01 ポイント上昇。

2004 年 11 月の集計開始以来で最高を記録した。

☆新規求人倍率は前月比 0.10 ポイント高い 2.36 倍。

過去最高だった 1973 年 11 月(2.36 倍)の水準に並んだ。

○企業の求人を業種別にみると、製造業や情報通信業、サービス業などで求人の増加が目立った。

さて、この数字を見て企業の新卒採用担当者は、2019 年採用をどのようにしていくのでしょうか？

もちろん有名どころの大企業であれば心配はいらないのかもしれませんが、劇的に変化している世の中では、《優秀な金太郎飴》のような人財ばかりでは困ります。ダイバーシティ(多様性)をどうやって確保していくのか？

また、元々採用が困難な中小企業は、どうやってこの難局を乗り越えていくのか？

本当に、頭の痛い問題ですね！！

でも、対策はあります！！

一つ目は「通年採用の実施」、

二つ目は「退職者を減らす」、そして

三つ目は「外国人の活用」です。

入社して数年で 3 割は辞めるとあるのですから、それをなくせば採用者の数を増やす必要はありません。また通年採用をすることで、選考のために膨大なエネルギーを使う必要がなくなるため、丁寧に採用活動ができるためです。

ダイバーシティ人財として、日本で学んでいる優秀な留学生を採用することは、単なる数合わせの採用とは違った「価値」があります。新しいことにチャレンジすることは勇気がいることですが、その難しさ以上の成果が生み出せることは間違いありません。(^^)

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

(1)きっと見つかる！《Get-Together 会》

■ Get-Together w/International Students & Companies ■

Coordinated by ICC

日本での就職を希望している優秀な外国人留学生と、採用(or インターンシップ)

を検討している企業との懇親会を開催します。一般的な合同説明会のイメージで

はなく、懇談をしながら企業と留学生の出会いを期待するものです。

【日時】2017 年 12 月 13 日(水) 16:00～19:10(受付開始 15:40)

【場所】池袋西口 G-Style 東京都豊島区西池袋 3-29-9 4F

(2)来年度の計画は、今回の《Get-Together 会》での企業さまと留学生たちの様子を拝見させて頂いてから決めた
いと考えています。次回に発表させていただきます。(^^)

┌

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

「」「」「」異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)

「」「」「」 <http://www.globalforce.link>

「」「」 横浜市神奈川区青木町 3-15 SSビル 201 号室

「」 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577

「」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)